

東京都立拝島高等学校 スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

- 全ての教育活動をととして、生徒が将来社会で活躍するために必要な力「社会人基礎力」を育成する。
- 「温かく厳しい指導」により人権尊重の理念を理解させ、社会生活の基本的なルールを身に付けさせ、真に自立した社会人を育成する。

(2) カリキュラム・ポリシー

- 高度な高等教育を受けることができる資質・能力の育成
考え抜く力（シンキング）：課題発見力、思考力、判断力、創造力
- 生涯をかけてキャリアを積んでいける資質・能力の育成
前に踏み出す力（アクション）：主体性、チャレンジする力、実行力
- グローバル化の進展により社会の環境変化を生き抜く資質・能力の育成
チームで働く力（チームワーク）：協調性、規律性、多様性、高い倫理観
- 知識やスキルを自ら随時アップデートすることができる資質・能力の育成
振り返る力（リフレクション）：何を学ぶか。どのように学ぶか。どう活かすか。

(3) アドミッション・ポリシー

本校は、生徒一人一人が学校に誇りを抱き、今日の成長を実感し、明日もまた登校したいと心待ちにする学校を目指しています。「進路指導重点主義」により高い進路目標にチャレンジする生徒を育成し、「温かく厳しい指導」により社会人基礎力を確立し学校及び社会のルールやマナー等を自発的に守れる生徒を育成していきます。このことを理解し、次の項目に該当する生徒の入学を期待します。

- 学習習慣を身に付け、文系・理系を問わず更なる学力の向上を目指すことができる生徒
- 高校3年間で自己の能力を高め、一歩上を目指す進路実現にチャレンジすることができる生徒
- 中学校3年間を通じて、基本的な生活習慣を身に付けている生徒
- 物事の良し悪しを正しく見極め、学校及び社会のルールやマナーを守ることができる生徒
- 生活の中心を学校に置き、学校行事、生徒会活動、部活動に主体的に取り組むことができる生徒